

2022

ASK BANK REPORT

旭川信用金庫の現況

半期開示 【2022年4月1日 → 2022年9月30日】

三 2022年度 事業運営方針

経営理念

「明日をひらく」

～ 自らの成長でお客さまや地域の発展を実現する ～

中期経営計画

ASKデザイン2022

～ 従来にとらわれないイノベーションによりお客さまと地域の未来を描き実現する～

(計画期間 2022年4月～2025年3月)

めざす姿

お客さまの幸せを実現し、地元を元気にすることで、職員も幸せになり、当金庫が存在価値を高め、「地域で最も信頼され、なくてはならない金融機関」になる

スローガン

親しみを込めて「さん付け」で呼び合おう

重点戦略

1. リレバン戦略

リレーションシップの追求による持続可能なビジネスモデルの確立

2. DX戦略

デジタル化推進による新たな価値の創造と業務・働き方改革の実現

3. 店舗戦略

店舗のあり方再考によるお客さまと地域・職員・金庫の三方よしの実現

4. サステナビリティ戦略

SDGs・脱炭素化への取組強化による社会課題の解決

基本方針 1

課題解決型営業の追求

- 重点施策 -

- ① 事業性評価に基づく伴走支援を強化する
- ② 暮らしに関わる課題解決を強化する
- ③ 地域活性化の中心となり「つなぐ」活動を徹底する

基本方針 2

人づくりの追求

- 重点施策 -

- ① 共感し信頼関係を構築できる人財を育てる
- ② 金融プロとしての実力と高いモラルを有する人財を育てる
- ③ 「当事者意識」を持った自ら考え挑戦する人財を育てる

基本方針 3

組織づくりの追求

- 重点施策 -

- ① 「風通しのよい職場」を構築し改革を進める
- ② コンプライアンス態勢を強化しモラルを高める
- ③ 活動量と生産性を追求し適正収益を確保する

共有すべき価値観

お客さま本位

やりがいの実感

当たり前のことを当たり前徹底して取り組む

環境に配慮した取り組み

地中熱利用設備の導入

2018年に新築した当金庫上富良野支店は、敷地内の地中熱を利用して建物内の冷暖房を行っています。

これにより大幅な省エネルギー化とCO2排出削減を可能にしています。



●当金庫の店舗内の温度ムラを解消し、温度設定を抑えることで省エネ効果がある「エコシルフィー」の設置を進めています。

●当金庫は2020年10月に『SDGs宣言』を表明し、以降「事業」「暮らし」「地域」への課題解決への取り組みを通して、SDGs達成への貢献をめざしています。

●『旭川しんきんSDGsサポートローン』

地元の中小企業者の方々へのSDGsの普及・啓発を目的として取り扱いをしています。



地域の課題解決

結婚相談所「A・YELL(アエール)」

当金庫では、結婚を望む方々に「お相手の紹介から交際までの支援」を通じて良きパートナーとの出会い・結婚へのサポートを行っています。2022年9月末現在での累計会員数578名、在籍会員数325名、結婚組数29組となりました。



有料職業紹介事業「トライアルワークセンター」

当金庫では、有料職業紹介事業所「トライアルワークセンター」を通じて、就労による地域定着と企業の人材確保に取り組んでいます。2022年9月末までの求職紹介者数累計167名、職場体験受入数累計113名、就職者数累計50名となりました。



有料職業紹介事業所「トライアルワークセンター」は、2022年11月1日から、旭川市1条通8丁目「フィール旭川2階」(緑橋通側)に移転し営業しています。

営業エリアの市町村との包括連携協定

当金庫の営業エリアの全市町村(2市11町1村)と包括連携協定を締結し、まちづくりや地域の活性化をサポートしています。また毎年、広域的な地域の課題について、市町村の代表者にお集まりいただき意見交換を行っています。

駅マルシェ、3年ぶりに開催!

旭川市が開催する「食ベマルシェ」と同時開催した「駅マルシェ」は、JR旭川駅に全部で71店のご出店をいただき、2022年9月17日から19日までの3日間、大勢のご来場のみなさまで賑わいました。道北地域における当金庫を含む7信用金庫・JR北海道旭川支社と自治体の広域的な連携で、地域の魅力をアピールしました。



まちなか賑わい STREET

地域の若者と企業等の協働による旭川市内中心部の賑わいの創出を通して、若者の郷土愛の醸成、中心部での起業機会の拡大や企業活動の促進を実現することを目的として、当金庫も参加する「あさひかわ未来会議」が主催し、2019年から取り組んでいます。本事業は高校生、大学生を中心に運営しており、今年度は6月2回、7月と8月に各1回、計4回の事業を実施し、各回多くのご来場をいただきました。



旭川しんきんSNSのご紹介

旭川信用金庫では各SNSを利用し、当金庫の情報やお客さまの情報等、地元のさまざまな情報を広く発信しています。当金庫のSNSをフォローして、ぜひご覧ください。また、当金庫SNSにて情報発信をご希望の方は、お近くの当金庫本支店窓口または課題解決推進部へご相談ください。



CHECK



三 2022年度 上半期の業績

預金の状況

残高 **9,751** 億円

地域のみなさまからご支持いただき、個人預金、法人預金が増加した結果、前年度末比98億円増加しました。



(注) 譲渡性預金を含んでおります。

貸出金の状況

残高 **3,292** 億円

お客さまの事業内容を理解し、有効な解決策を検討しながら、円滑な資金供給とその後のサポートに努めるために、伴走支援型融資を推進しています。

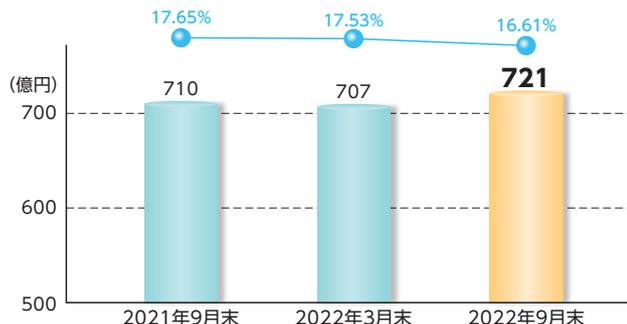


自己資本の状況

自己資本比率 **16.61** %

自己資本の額 **721** 億円

前年度末比で、自己資本比率は0.92ポイント低下しましたが、自己資本の額は13億円増加しました。国内基準4%を上回り、健全な経営水準を維持しています。

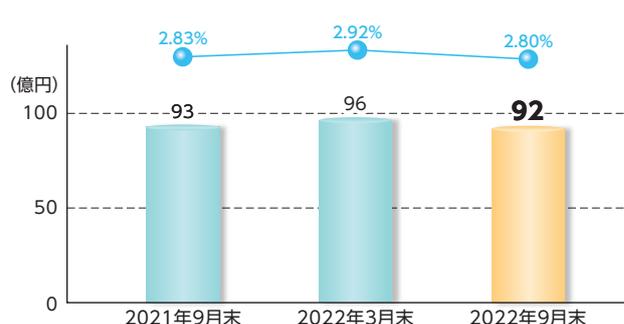


信用金庫法開示債権(リスク管理債権)および金融再生法開示債権の状況

不良債権比率 **2.80** %

不良債権残高 **92** 億円

お客さまへの経営改善支援等に積極的に取り組み、貸出資産の健全化に努めております。



損益の状況

経常利益 **20**億 **10**百万円



当期純利益 **15**億 **15**百万円



制度開始時に

インボイス発行事業者となるためには、

原則、**令和5年3月31日まで**に登録申請が必要です!

- インボイスを発行するためには、**インボイス発行事業者の登録申請**が必要です。登録は課税事業者が受けることができます。
- 免税事業者の方も、ご自身の事業実態に合わせて、インボイス発行事業者の登録を受けるかをご検討ください。
- 登録を受けるかどうかは事業者の方の任意です。登録にあたっては、取引先との調整やシステムの整備が必要となることもあるため、**お早目のご準備**をおすすめします。
- 登録を受けると「国税庁適格請求書発行事業者公表サイト」で登録番号や氏名又は名称等の情報が公表されます。

登録申請手続き、e-Taxをご利用ください!

e-Taxで登録申請手続きを行っていただくと、書面で申請された場合に比べて早期に登録通知を受けることができます!

e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知を受け取れます!電子データで受け取れば紛失のリスクがありません!

個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

▶「インボイス」とは

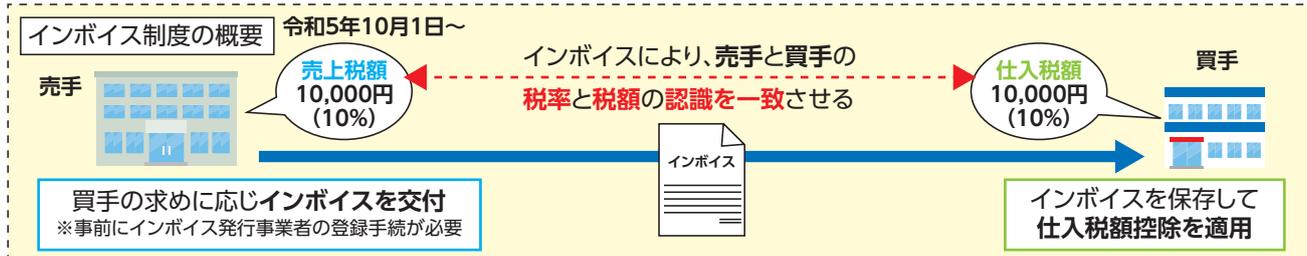
売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。

具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」、「適用税率」及び「税率ごとに区分した消費税額等」の記載が追加されたものをいいます。

▶「インボイス制度」とは

売手であるインボイス発行事業者は、買手である取引相手（課税事業者）から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません（また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります）。

買手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手（売手）であるインボイス発行事業者から交付を受けたインボイスの保存等が必要となります。



▶インボイス制度特設サイト

制度の概要の他に説明会の開催情報や申請手続きなどを掲載しております。「国税庁適格請求書発行事業者公表サイト」へのリンクもご案内しております。

免税事業者の方
向けのコンテンツ
も掲載中!

インボイス制度
特設サイト



▶制度についての一般的なご質問は

チャットボットにご質問を入力いただくと、AIを活用して24時間自動でお答えします。上記の「インボイス制度特設サイト」からも、ご利用いただけます。

軽減・インボイスコールセンターでは、一般的なご質問にお答えします

フリーダイヤル **0120 - 205 - 553 (無料)** 9:00~17:00 (土日祝除く)

※ 個別相談は、所轄の税務署への事前予約をお願いします。

チャットボット
はこちらから



インボイス制度の
疑問にお答えします!

